

農村工学技術研修の開催(2023年10月号)

技術移転部技術研修室

1. 農村工学中堅技術研修の実施

9月11日(月)～9月22日(金)の期間、参加人数19名(国8名、県9名、土地連3名)で実施しました。

本研修は国、都道府県、独立行政法人、都道府県水土里ネット等の職員であって農村工学関係の業務に7年程度従事している者を対象として、農業農村整備に関する技術・知識を付与し、職員の資質の向上を図ることを目的として実施されます。

2週間の研修期間のうち、座学中心の1週目はオンライン研修とし、実験・実習を行う2週目は集合研修で実施するハイブリッド形式で実施しました。

研修内容は、農工研の研究職員から各々の研究テーマに関する内容の講義をオンライン研修で行い、集合研修では水理実験、国営事業実施地区の現地研修、ワークショップによる合意形成などの実習を行いました。

2. 農村工学中堅技術研修(農村振興係長A)の実施

9月11日(月)～15日(金)の期間、参加人数19名で実施しました。

本研修は令和2年度農業農村工学総合職採用者を対象とした研修で、農業農村整備事業を推進するにあたっての企画立案能力の向上を図ることを目的として実施されます。

研修はオンラインで実施し、研修内容も前述の中堅技術研修と似ているため、中堅技術研修と日程を合わせオンラインで同時受講することとしました。

3. 農村工学専門技術研修(農村計画・地域資源)の実施

10月4日(水)～6日(金)の期間、参加人数14名(国1名、県16名、土地連10名)で実施しました。

本研修は農村計画及び農村の地域資源に係る専門的知識の修得により指導的役割を担える技術者としての能力向上を図ることを目的としてオンラインで実施しました。

研修内容は、農山漁村の活性化、農泊の推進、ランドスケープ、鳥獣害対策、再生可能エネルギーなど、農村計画・地域資源に関する幅広い内容の講義を行いました。



実習状況